

近年、乙訓青年会議所はメンバーが地域貢献に対する成果や、活動と経験を活かした社業の発展への繋がりを実感しにくく、自身の理想とする目指すべき姿を見出せず、活動意欲が低下傾向にあります。今一度、メンバー一人ひとりが青年会議所活動と自身との関わり合いについて明確な目的をもち、青年会議所活動と社業を同一に捉えることのできる思考を備え、地域に必要とされる新たな価値を創造するJ A Y C E Eとなる必要があります。

まずは、「何のためにJCをしているのか」自身の活動理由を明確にするために、2月例会を開催し、青年会議所活動と自身との関わりに向き合うことで、目的意識の確立こそが活動意欲の向上と自己成長に繋がると理解して頂きます。そして、「自己」と「自社」両輪の成長こそが青年会議所活動において重要であると理解するために、6月例会を開催し、青年会議所活動と社業を関連付けて学ぶことで、青年会議所活動での意識変革による自己成長を自社の発展に繋げて頂きます。さらに、新たな価値を創造する人財を育成するために、11月例会を開催し、全メンバーが地域の課題に向き合うことで、地域の問題を自分事と捉え主体的に行動できるJ A Y C E Eに成長して頂きます。また、次代を担うJ A Y C E E育成のために、FTセミナーを開催し、青年会議所活動の意義を理解するとともに切磋琢磨し合い向上心あるJ A Y C E Eに成長して頂きます。そして、メンバーにとって自己成長の大切さを理解して頂くために、育成プログラムをメンバーとともに体験し、新たな学びや価値観の変化、意識変革を起こすことで、メンバーの資質向上に繋がります。

結びに、苦しい時こそ成長する機会であり、逃げずに立ち向かい、やりがいをもって突き進む大切さを私自身が誰よりも率先した行動で示し、全メンバーが「自己」と「自社」の成長を遂げ、自身の行動に誇りをもって活動できるJ A Y C E Eへと成長して頂きます。